

おしえて!

感染症 さがみはら

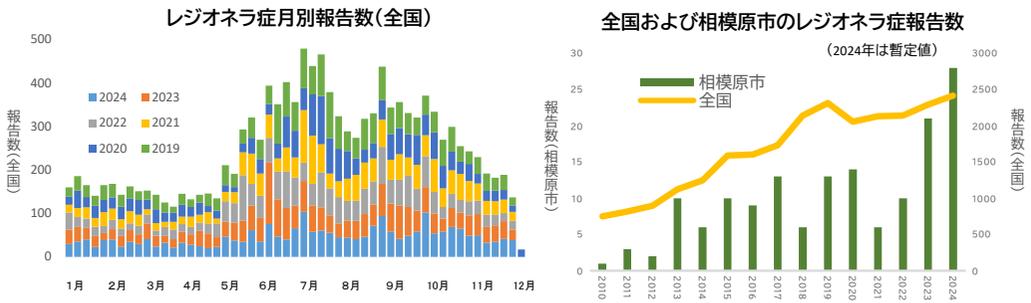
2025年4月号



今月の注目疾患：レジオネラ症

レジオネラ症は、レジオネラ属菌を原因とする感染症で、報告数は年々増加しており、本市においても2024年に過去最多となりました。

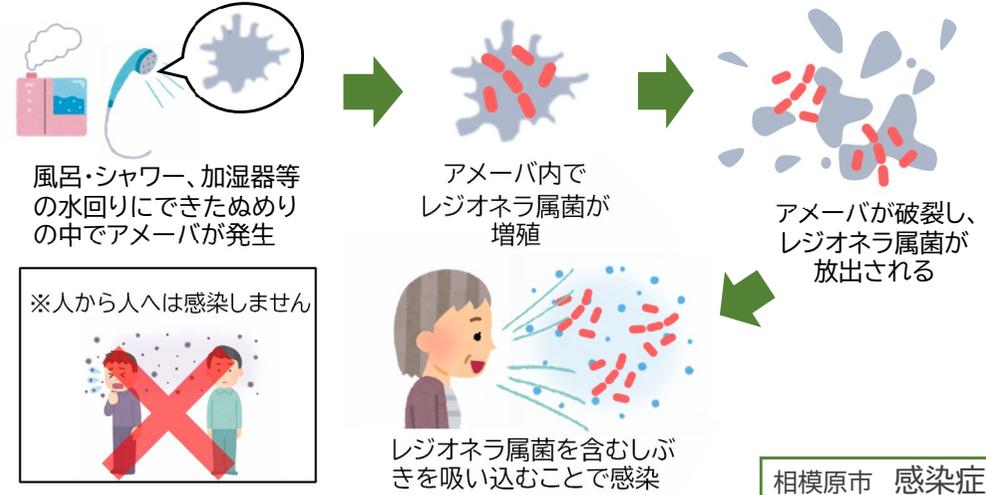
夏から秋にかけて報告数が増加する傾向にあるため、感染予防のポイントを理解しておきましょう。



レジオネラ属菌とは
 自然環境中(川・土壌など)に生息していますが、数はそこまで多くありません。しかし、人工的な水環境(風呂、加湿器等)に侵入すると、配管等に存在するぬめり(バイオフィーム)の中でアメーバに寄生して増殖します。



どのように感染する?



症状

重症化しやすいレジオネラ肺炎と比較的軽症なポンティアック熱に分けられます。

レジオネラ肺炎		ポンティアック熱
2-10日	潜伏期間	1-2日
全身倦怠感、高熱、膿性痰、呼吸困難、意識障害等	主な症状	発熱、悪寒等のかぜ様症状
無治療だと重症化することがある	特徴	一過性で治癒する

予防のために

レジオネラ属菌はぬめりのなかで増殖します。ぬめりが生じないように清掃をしましょう。家庭内では加湿器や風呂が発生源となることがあります。

加湿器

超音波式の加湿器は、常温の水が細かい水滴になって飛散するためタンク内で菌が増殖するとレジオネラ症の原因となることがあります。

タンクの水は毎日交換しましょう

定期的に清掃をしましょう

長期間使用しない場合は水を抜いて乾燥させましょう

※レジオネラ属菌は60℃5分間の加熱で死滅するため、加熱式の加湿器ではリスクが低いとされています。

風呂

循環式浴槽(追い炊き機能付き風呂・24時間風呂など)は、水が配管内で滞留するためレジオネラ属菌が増殖しやすい環境です。

浴槽内の水は毎日交換し、浴槽を清掃しましょう

洗剤を使ってお湯の吐出口や配管を消毒しましょう

体を洗ってから湯舟につかりましょう

※清掃・消毒方法の方法は取扱説明書を確認しましょう。

相模原市 感染症情報センター

★相模原市感染症情報センターでは毎週感染症に関する情報を掲載しています



発行：相模原市衛生研究所